

販売



笹澤淳
リフォーム
事業部長

がありますが、お客様の家にあるのと同じレベルのキッチンだったら売れません」

笹澤淳リフォーム事業部長は、今回、商品開発の基盤にセントロを選んだ理由について、次のように話す。「お客様に欲しいと思ってもらいたくないからです。小売業者のオリジナル商品といえば『安い』というイメージ

笹澤部長によれば、ターゲットは初めからリフォームの顧客ではなく、家電目的で来店した富裕層となる。「初めからリフォームありきの方は価格重視の場合が多いですが、そうではなく、実物をたまたま目にして、



▲AMARD(アマルド) grad-M(左)とgrad-F

『いいな』と興味をもってくださる一握りのお客様が大事だと思っています。家電量販店の客層は幅広く、なかには富裕層もいる。実際、ヤマダデンキで大家家具の250万円のソファが売れるこ

ともありますので十分、商機はあります」(笹澤部長)

今回、同社はこのクリナップ製のキッチンに加え、ハウステック製の2つのキッチンもラインナップに加えた。1つ目は「AMARD(アマルド) grad-M」で天板がメラミン素材のもの。もう1つは、「AMARD(アマルド) grad-F」で、天板がフイオレストーン(人造大理石)のものだ。ヤマダHDは、水回り製品50周年にあわせて、「ヤマダセレクト」というオリジナル製品のブランド名を「エールワン(YELL ONE)」という呼称に変えた。その目玉商品として今回の3台のキッチンを開発した。

目標は、キッチンの売上台数を倍増させることだと、笹澤部長は話す。「まずはキッチン。次はバスを伸ばしたい。安いものではなく良いもの、潜在需要を掘り起こすことが大事です」

吉武工務店 「ありがとうカード」制度を導入

1枚100円、送られた社員に支給

リフォームや新築、不動産などの事業を手掛ける吉武工務店(大阪府東大阪市・リフォーム売上高1億8000万円)は、共育組織委員会とハッピー委員会の2つの委員会を運営している。

「ありがとうカード」制度を導入するなど、職場環境の改善に注力している。

共育組織委員会は吉田丈彦社長や役員が所属し、職場環境や従業員の待遇の改善などを目的に活動している。同委員会

を通して、年間休日が89日から総合職は110日、営業職は120日に増加したなどの例がある。今期は物心両面の豊かさを目指し、物の豊かさとして賃金を改善した。まず、全社員の基本給を約5%引き上げた。

また、従来は決算賞与として寸志を支給していたが、売り上げ目標を達成した場合、夏と冬の賞与と同等の額を支給する予定だ。一方、心の豊かさとして「ありがとうカード」制度を取り入れた。カード1枚を100円相当とし、カードが送られた社員は枚数分の金額が支給される。吉田社長は「ジュースを1本奢る感覚でカード1枚100円としていきます」と語る。社員からは「何気ない行動が褒められて嬉しい」「本人に直接感謝の気持ちを伝える時間がなくても、カードで伝えられるため伝え漏れることがない」などの反響が寄せられている。

ハッピー委員会は全社員が所属し、イベントの企画や職場環境の改善などを目的に活動している。例えば4月に花見に行くなど、社内の団結力を高めている。

今後、共育組織委員会では物心両面の豊かさの実現、ハッピー委員会ではより積極的な活動を目指す。

リフォーム業界からの
ご加盟・成功実績多数!

HOUSE DO

不動産 売買 仲介 FCハウズドゥ

加盟店募集中
加盟事例はこちらから

0120-411-123

ハウズドゥ
イメージキャラクター
吉田俊也氏



▲事務所の壁に「ありがとうカード」を貼り付けている。社員が日々の感謝の気持ちをカードに記す



▲ハッピー委員会は全社員が所属し、イベントの企画や職場環境の改善を目的に活動している。4月には花見を行った

山商リフォームサービス
第25期新卒入社式

山商リフォームサービス(東京都足立区)は本社ビル4階大会議室にて第25期新卒入社式を行い、辞令および社章を授与した。式典後は地元竹の塚神社にて参拝と記念撮影を行い、当日午後からは早速研修を開始した。